

2022年8月5日

関係者各位

社会福祉法人みなと舎  
ライフゆう  
施設長 水口浩一

### ライフゆうにおける新型コロナウイルス感染者の発生について（現在報告）

2022年7月28日の夜間～29日にかけて施設内利用者（以下「メンバーさん」と言う）で発熱症状がみられる方が13名確認されました。新型コロナウイルス感染症とみなして、7月29日9時より、神奈川県が示している対策に則り全メンバーは各居室にて隔離し、フロア業務にかかわる全職員（以下「スタッフ」と言う）はN95マスク等対応をしています。また、該当メンバーさんについては、いずれの方も1日から2日程度の発熱は認めましたが、すぐに解熱し全員軽快しています。同日にスタッフ6名から発熱や咽頭の痛みの報告があり、検査結果陽性との報告があり自宅療養としました。メンバーさんは10日間の居室隔離を継続しています。

その後もスタッフに感染者が続き自宅療養を指示しています。（7/28に1名、7/29に6名、7/30に6名、7/31に4名、8/1に2名、8/3に1名）メンバーさんは、8月2日までに発熱症状が4名（8/2）あり新型コロナウイルス感染症とみなし判断し、居室隔離と個別対応による経過観察を継続し1日から2日程度の発熱は認めましたが、解熱し症状も快方に向かっています。（居室隔離期間は10日予定）

8月3日に日常的に呼吸管理が必要な方1名が発熱状態になり、新型コロナウイルス抗原定性検査により陽性と確認しました。発熱は認められながらも他の症状は安定していますが、中和抗体等の使用により慎重に経過観察し医療的側面の治療を強化しています。

第7波の感染拡大に伴い「神奈川県新型コロナウイルス感染対策指針（医療・福祉編 Vol1）」に則り施設内の感染対策の徹底と濃厚接触者にならない対応を継続していますが、市中感染拡大が大きいことから、必要な感染対策の内容や感染者の隔離期間、濃厚接触者の待機期間はエッセンシャルワーカーの基準を適応し、職員確保に努めています。

外来や通所部門においては、利用者がコロナ患者や濃厚接触者とはっきり特定された状態でなければ受け入れていきますが、現在職員体制の課題を抱えていますので以下の対応にご理解ください。

- ・ 「生活介護事業所ライフゆうラボ」は、8月8日（月）から8月14日（日）の期間臨時の休みとします。
- ・ 短期入所は全メンバーさんの隔離期間が終了するまでは受け入れ中止とします。
- ・ メンバーさんとの面会及び外出についても8月15日まで控えさせていただきます。

ご家族や関係者の皆様には、多大なご心配とご不便をおかけしておりますが、優先順位の最上位にメンバーさんの命と生活があります。

引き続き、法人・職員が一丸となって穏やかなメンバーさんの日常を早く取り戻すべく取り組めますので、何卒ご理解を頂き、感染対策にご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。